



建設部 ニュース

Vol.36

平成27年8月1日発行

① 景観シンポジウム「海と社が織りなす塩竈の美しい未来」を開催しました

●都市計画課

平成27年8月1日（土）、景観シンポジウムを、志波彦神社 鹽竈神社 大講堂で開催しました。

100名を超える参加があり、風見 正三 宮城大学教授からは、「地域の風景を未来につなぐ」という演題で基調講演をいただき、また、「地域に根ざした景観まちづくり」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。参加された皆さんは、交わされる様々な討論に、熱心に聞き入り、景観への関心の高さが伺えました。



▲景色や風景を見つめなおす貴重な機会になりました。

同日のイベント、『またなの岡眺望見学会』には大変暑い日にもかかわらず、40名を超える参加があり、鹽竈神社 権禰宜の小野先生から「またなの岡」のご説明をいただきました。

※またなの岡

明治天皇が、鹽竈神社の御神苑から千賀の浦を望まれ、「またない良い景色だ」とおっしゃったことが地名の由来です。



▲風見 正三 宮城大学教授の基調講演



▲またなの岡からの眺望

② 市営新浜町住宅で地盤沈下対策工事を行います

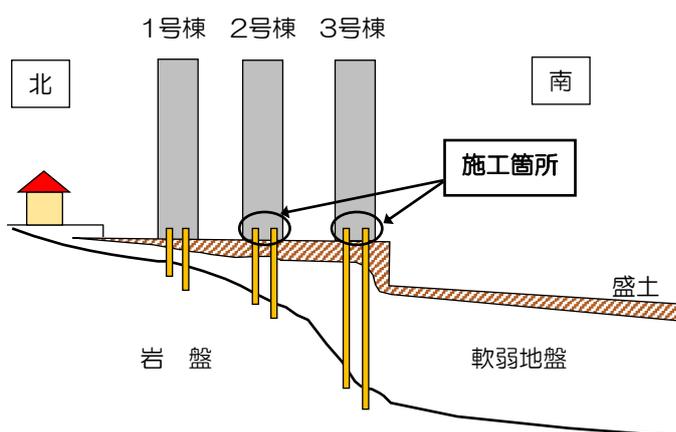
●定住促進課

昭和46～48年度に建設された市営新浜町住宅で、地盤沈下を防ぐため、2・3号棟の地盤対策改修工事を行います。

工事は秋口からの予定で、沈下による空隙部にはエアームタルを充填するとともに、破損がみられる基礎杭上部の補修も行い、住宅の安定性を保ちます。

今後も市営住宅にお住まいの方々が安全・安心な生活を送れるように、しっかりとした管理に努めてまいります。

※エアームタル：気泡を発生させた軽量のモルタル



▲市営新浜町住宅地盤沈下対策工事箇所

③ 浦戸地区(寒風沢・朴島)災害公営住宅の説明会を開催しました

●定住促進課

既に入居を開始している桂島（第1期）・野々島地区の災害公営住宅に続き、7月29日（水）に寒風沢地区、7月31日（金）に朴島地区で災害公営住宅の入居説明会を開催しました。

入居を希望されている方々が、間取りや家賃、入居スケジュールなどの説明を受けました。

今後は入居申し込みと抽選会を経て、入居は11月となる予定です。

▶ 朴島地区災害公営住宅



7月31日撮影

▶ 寒風沢地区災害公営住宅



7月29日撮影

▶ 寒風沢地区入居説明会



④ 『塩竈市建設部ニュース』のFacebookを立ち上げました

●建設部

建設部の事業を、より多くの市民の方々に知ってもらうため、Facebookページを立ち上げました。

公共工事の施工状況、各種イベント情報などを画像や動画を用いて、リアルタイムに発信し、建設部の取り組みをわかりやすく伝えていきます。

アカウントの有無に関係なく、どなたでもご利用いただけますので、ぜひご覧ください。

※QRコードまたは、下記のように検索ください。

塩竈市建設部ニュース

検索



▲『塩竈市建設部ニュース』Facebookページ

応援職員の方を紹介します

(①：派遣元 ②：業務内容 ③：コメント)



いとう かずひろ
伊藤 和寛さん（定住促進課）
①：仙台市
②：建築住宅に関する営業業務
③：1年間塩竈市のために頑張ります。



ささき たけお
佐々木 健雄さん（土木課）
①：仙台市
②：道路工事の積算・起工・監督業務
③：長く使えるインフラ整備に尽力します。

掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ①④都市計画課TEL022-364-2510
- ②③定住促進課TEL022-355-8347

塩竈市ホームページに
バックナンバーを掲載
しています！



(スマホ用)